

葛
城
市

はじめるネット

第3号

は はじめます!
じ 次世代つなぐ
め 市民目線で

『葛城市はじめるネット』



パソコン・
スマホ両対応

<https://www.hajimerunet.com>



発行 吉村はじめと始める会

前に進む市政に

葛城市は、平成16年に當麻町と新庄町とが合併して誕生しました。

合併には大変な苦勞を伴います。葛城市出身の地方自治論研究者の増田知也さんは「市町村の適正規模を決めるのは、地域の主役である住民自身である」と説きます。

葛城市の誕生が住民自身の利益につながらなければ、合併の意味がありません。「前に進む市政に」を合言葉に、皆さんとともに走り続けます。

増田知也著『平成の大合併と財政効率』金壽堂出版
A5判並製 本文160頁 1620円(消費税込)
宮脇書店新庄店ほか全国主要書店で販売



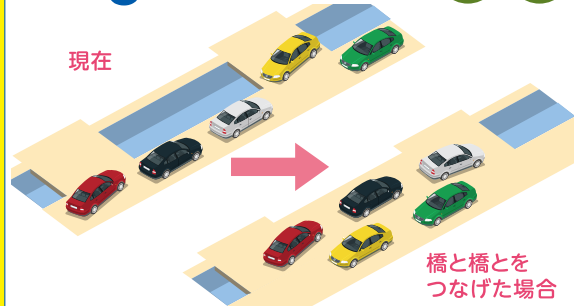
元日生まれの葛城市民

吉村 はじめ

出身 昭和43年1月1日、葛城市生まれ
学歴 新庄北小、新庄中、畝傍高、立命館大文学部卒
経歴 図書館司書(公務員)、出版社勤務を経て、平成14年、金壽堂出版を創業。葛城市誕生時、市政モニターに。平成18年、市民有志と「葛城市きてみてネット」を開設。のちNPO法人に。
きんじゅどう
現在、金壽堂出版有限会社代表取締役。

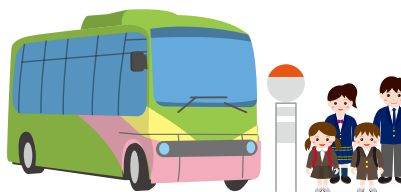
葛城市民の声を聞きました! 第2号で提案した三つの政策

政策1 東川、太田川にかかる橋の改良 尺土 疋田



政策2 コミュニティバスのダイヤ改良で通学の安心を

寺口 平岡 山口 笛吹 梅室 など



政策3 「道の駅かつらぎ」を市民目線で活性化 太田



吉村はじめと始める会
〒639-2101
奈良県葛城市疋田379
電話&FAX
0745-69-7590

※本紙のタイトルは、まちおこし市民団体「葛城市きてみてネット」にあやかって命名しました。「きてみてネット」の名称はプロのコピーライター(疋田在住)が命名くださったものです。無償の市民活動に参加くださった皆さんにあらためて敬意と感謝の気持ちを表します。

※「葛城市きてみてネット」は、過去の活動の一部をインターネットでご覧いただけます。
<http://www.kinjudo.com/kitemite/index.htm>

葛城市民の声を聞きました!

吉村はじめが提案する10の政策

市民の願いを行政に反映させるべく努力することが市議会の役割だと、私は考えます。皆さんの声の中から、とくに実現させたい10の政策を本紙第2号から提案しています。

ははじめます!

先人の想いをしっかり
受け継ぎ次の世代に!

じ次世代つなぐ

め市民目線で

政策4 新町公園球技場を人工芝に

新町

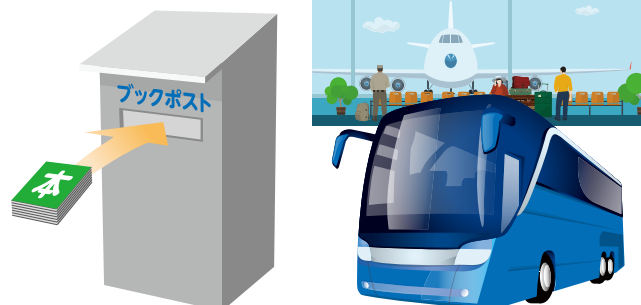
天然芝の第1健民運動場と合わせて機能的な競技運営を図れるようにし、スポーツ少年団などの活動の拡がりや深まりを応援します。



政策5 尺土駅にブックポストとリムジンバスを

尺土

将来の駅前整備を念頭に、公共図書館の返却ポストの設置を提案します。また、関空リムジンバスの尺土駅経由の実現に向けて努力します。



政策6 屋敷山公園の地下道を優しいみちに

新庄

南藤井

公園から新庄中学校に抜ける地下道にスロープを設置、バリアフリー化を提案します。また壁面には小中学生にアートを描いてもらい、通りたくなるみちを目指します。



政策7 市民ボランティアが輝くまちに

「葛城市きてみてネット」での私自身の経験を活かし、ボランティア活動に励んでいる市民、参加したいと考えている市民が、やりがいを持って取り組むことができる仕組みづくりを行政に働きかけます。

